

# 和風園 です。

## ◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、平成3年宮城県第二和風園として現在地に開設されました。平成23年4月より、宮城県より宮城県社会福祉協議会に移譲され名称を「和風園」に改称しました。
- ・利用者様一人一人が過ごされて来たかけがえのない人生を、心の底より理解と共感に努め、ご家族と協同して、ご本人の生きがいと満足いただける生活を保障しながら安心して自立した生活が送れるように支援することを運営理念としています。
- ・長期入所定員200名、短期入所定員20名です。長期入所棟はほぼ多床室、短期入所棟は個室です。
- ・リハビリテーションスタッフは、作業療法士3名で、集団体操・必要に応じた個別機能訓練、福祉用具の調整、園内研修の実施等を行っています。
- ・なごみなの里地域福祉サービスセンター内にあり、養護老人ホーム借楽園、地域支援センターなごみな（指定通所介護・介護予防事業所、居宅介護支援事業所、指定訪問介護・介護予防訪問介護事業所、共同生活援助事業所）が同敷地内にあります。



施設外観



体操の風景

園内研修の様子

### <リハビリテーションに関する連絡先>

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

特別養護老人ホーム 和風園

住所：〒981-3623 大和町小野字前沢1

電話：022-346-2229(代表) / ファクシミリ：022-346-2305

黒川  
地区

## リハビリネットワーク通信 第18号

(平成30年7月発行)

発行元：  
宮城県仙台保健福祉事務所  
健康づくり支援班  
022-363-5503 (直通)

### Qにお答えします

Q. リハビリテーション（機能訓練）の動機づけをする上で、お客様との関わりにおいて気を付けていることはありますか？

(ツクイ富谷ひより台)

A. 慢性期の方が多く入所されており、リハビリを行って大きな変化が現れることはあまり多くありません。しかし高齢者にとって、身体機能や日常生活動作に対するやる気を維持することはとても大切です。姿勢が良くなった、体力がついてきた等と細かい部分から、良くなった点をフィードバックするようにしています。ご自分では分かりにくい努力の成果を見つけてあげることが、モチベーションに繋がると考えてい

### バトンでつなごう

一問一答 ~紹介リレー~

次回：富谷中央病院

さんへバトンタッチ

### ●質問コーナー●

Q. リハビリテーションスタッフ以外の他職種との情報共有について工夫している点はありますか？

### 「頑張ろう 今日もしハビリ 君のそば」(入所利用者様)

【解説】同室の方がリハビリで歩く姿を見て、感化された時の一句です。周りの方を優しく見守り、自らも一生懸命な、この方らしいほっこり川柳です。

「まだ八十 希望に燃える 朝が来た」(入所利用者様)

【解説】朝から自主的にトレーニングを行い、集団体操に意欲的に励んでいる方の一句です。いつまでも若いままのようにと運動される姿は、希望に満ち溢れています。

「リハビリで 腰の痛みが 楽になる」(入所利用者様)

【解説】ご自分での日々の努力や環境調整によって、身体の症状が和らいだことを実感されたそうです。この川柳をお願いすると、素敵な達筆のメモを手渡していただきました。

# リハビリ川柳